平成 28 年度 4 月 1 日以降の「建物附属設備」「構築物」につきまして以下に 3 種類の方法 をご紹介いたします。

いずれの方法も一長一短ございますが、ご対応をお願いいたします。

A法:新規資産登録時の入力で対応 (ページ2)

「科目情報」償却方法"定率法"の科目をそのまま使います。 個別入力画面で、償却方法"定額法"と直接入力していただく方法です。

長所:「科目情報」で同種の科目を複数作らずに済みます。

<u>短所</u>:資産入力時に手動で"定額法"と設定しなければなりません。 設定忘れが生じる可能性がございます。

B法:基本情報の設定で対応 (ページ3)

「科目情報」で、償却方法"定額法"として別科目を新しく作成していただく 方法です。新規資産で"定額法"を使用するものは、この科目で登録します。

長所:新規資産登録時、償却方法が自動的に"定額法"となります。

<u>短所</u>:「科目情報」で同種の科目を新規作成するため、「総括表」などの印字では 科目の集計上、別科目の扱いで表示されます。金額集計に手間が生じる可能性 がございます。

・C法:資産入力での対応+基本情報の設定で対応(ページ4~)

「科目情報」償却方法"定率法"の科目をそのまま使います。

- 2つの操作を順におこないます。
 - "定率法"科目で登録済みの資産について、償却方法を 個別入力画面で固定する
 - 2. 「科目情報」の償却方法を"定額法"へ変える
 - <u>長所</u>: もとの科目をそのまま使いながら、登録済み資産は"定率法" 新規登録資産は"定額法"として登録することができます。
 - 短所:登録済み資産が多数の場合、操作に手間が生じます。

ご対応方法

A法:新規資産登録時の入力で対応

具体的方法

- 1. 個別入力画面を開いて下さい
- 2. 個別入力画面の右側、「償却限度額(青いみだし)」の項目 "償却方法"の"入力チェックボックス"にチェックを入れて下さい
- 3. 償却方法がプルダウンできるようになりますので、
 "定額法"とお選びください。
 ("入力"にはチェックを入れたままにしてください)

資 産 No O 資 産 名 称 28年4月1日以降		事業所 0 部 門 0	
基本入力 償却・減少処理 圧縮記帳	減損等処理 月次僧報	印 別表十六 僧却資産税	
取得価額 取得年月日平28・4・20 事業供用年月日平28・4・20	*** 日 _ 0	借却限度額 借 却 方 法 ☑ 入力 200 耐 用 年 数 200	D%定率 V 縮特例の適用 D%定率
宿 加 争 田 取 得 価 額 帳簿価額 期 首	数重 0 150,000 期 末	国 和 万 政 <mark>定</mark> 償 却 率 リ 定率法償却率0.400 旧 保 証 率0.10800 旧	<u>額法</u> ース DX定率 定率法 額 60,000 定額法 額 16,200
取得価額 0 圧縮額 0 会計上取得価額 0 嶋 簿価額 0	150,000 0 150,000 150,000	普通 僧却限度額 日 僧却 増加 1 特別 僧却区分 少 僧却 僧和限度額 0.9	リース 国外 管借却 開 <u>約</u> 損 <u>資産</u> ■ 剰余金処分
繰越償却超過額 0 繰越償却不足額 0	0	 (営却実施額 当期償却実施額 100 経費区分 販管書 当期償却超過額 	% 45,000 P
		当期損金認容額	0

B法:基本情報の設定で対応

具体的方法

- 1. [基本情報]-[科目情報]画面を開いて下さい
- 2. ①のように"定額法"として登録資産の科目枠を作成してください 科目名はご自由にお決めください
- 3. ②の操作でお好みの行に行挿入ができます。

また、科目名の並びについても変更できます(上へ移動、下へ移動)

<u>黒</u> 行の挿入(<u>I</u>) <u>黒</u>	行の削	除(<u>D</u>) 🚆 行の⊐	ピー(<u>C</u>) [圓 行の貼	付け	+(<u>Y</u>)	1	上へ利	鲥(민) 🔠 下	へ移動(旦)		上書き(<u>K</u>
2)事業者No.:	事業者	名 : 建物付属設	備と構築物	決算	₽×	分:	確	定	事	業年度 : 2	$28.01.01 \sim 2$	8.12.31	Ţ
帳票メニュー	.	有形固定資産	土地等	建設仮勘決	Ē	無刑	涸	定資産	緕	誕資産(均	等) 繰延資	産(一日	寺) 一括
- □基本情報		No. 科	目	名	残	字割	dΡ	限度割	合	僧却方法	僧 却資 産種	紀種類	
事業者情報		1 建物				10	%	5	%	定額法			
科目情報		2 建物	付属設備			10	%	5	%	定率法	対象外		1
役所情報		3 構築	物			10	%	5	%	定率法	構築物		1
		4 工具	器具及び値	睛品		10	%	5	%	定率法	工具器具備	33	1
部門情報		5 機械	及び装置			10	%	5	%	定率法	機械装置		1
減損グループ		6 建物	附属設備	(定額)	¥	10	%	5	%	定額法	対象外		
⊡ 税理士情報	•	7 構築	物(定額)			10	%	5	%	定額法	構築物		1
白 資産入力		8				0	%	0	%				-
固定資産										·	•		
减損選択													
一括償却資産													

4. 新しく作成していただいた科目で平成28年4月以降取得資産をご登録ください。

入力 Ctrl+L	画面分割 Ctrl+B	表示設定 Ctrl+H	新 Ctr	規 +M	個別入力 Ctrl+I	科目変更 Ctrl+K	並べ替え Ctrl+T	範囲指定 Ctrl+R	実施率 Ctrl+J	減損選択 Ctrl+G					
	科目名	3		番号	△ 資産物	枝番	資産名称	-		事業所	部門	取得年月日	增加事由	取得偏額	僧却方法
建物					1	0	附属設備					平28・5・1		1,000,000	定額法
建物付属語	殳備														
構築物															
工具器具及	るび備品														
機械及び	き置														
建物付属語	殳備(定額)														
構築物(5	2額)														

・C法:資産入力での対応+基本情報の設定で対応

具体的方法

入力は2段階の手順になります。

<u>段階1</u>. "定率法"科目で登録済みの資産について、

償却方法を個別入力画面で固定する

1-1. "定率法"で設定されている「既存の科目」を使います

有形固定。	資産	土地等	建設仮勘	定	無	涸	定	資産	編	誕資産(均	等) 繰延資産	(一時)一括你
No.	科	目	名	残	存割	合	限	度割	合	僧却方法	僧却資 産税 🤅	腫類	
1	建物				10	%		5	%	定額法			
2	建物	付属設備		Ś	10	%		5	%	定率法	対象外		
3	構築	物			10	%		5	%	定率法	構築物		
4	工具	器具及び	備品		10	%		5	%	定率法	工具器具備品		
5	機械	及び装置			10	%		5	%	定率法	機械装置		
6					0	%		0	%				

1-2. "定率法"として登録済みの資産について、続く1-3.の設定を 行います(償却方法が"旧定率法""250%定率""200%定率")

設5 1 +H	2	新規 Ctrl+M	M (B	朙入力 Ctrl+I	科目変更 Ctrl+K	並べ替え Ctrl+T	範囲指定 Ctrl+R	実施率 Ctrl+J	減損選択 Ctrl+G		月推移 (デバッ グ)				
	番号	▲資	i産No.	枝番	資産名称			事業所	部門	取得年月日	増加事	取得価額	價却方法	耐用年数	普
		1		0	附属設備(旧定率法)				平18・6・1		350,000	旧定率法	4	
		2		0	附属設備((250%定	率法)			平20・6・1		400,000	250%定率	4	
		3		0	附属設備2	(250%	定率法)			平21・6・1		200,000	250%定率	4	
		4		0	附属設備 3	(250%	定率法)			平20・11・1		111,111	250%定率	4	
		5		0	附属設備4	(200%	定率法)			平24・6・1		222,222	200%定率	4	
		6		0	附属設備4	(200%	定率法)			平25・10・1		333,333	200%定率	4	

1-3. 個別入力画面を開きます

"定率法"の各資産の償却方法[入力]チェックボックスにチェックを入れます 償却方法は変えません。チェックを入れるだけです。

旧定率法の場合

						_			
資 産 No.	- 0		事	業	所	0			
資産名称 附	属設備(旧定率法)		部		P9	0			
***			- Bulat		DM 1 mb b				
基本人力 僧却・	減少処理 圧縮記帳	減損等処理 月次償却	印】别表	十六	僧却楶	i産税			
取得価額			僧却刚	艮度額					
取得年月日	平 18 6 1		僧 却	方	法✔	人力	日定率法		
事業供 用年月日	平 18 6 1		耐用	年	数		4年	短縮特例の適用	
増加事由	1	数量 ∩	僧却	я	数		12月		
取得価額		350.000	偕ź	5D	率		0.438		
由具定確で研究員		,	残存	(番	変画 🗔	λ = h	10 % 🗆	አ ታ	35.000
13624710012			(営却可)	SERE E		1.1	5 % 🗆	1 -	17 500
मिग ४३ /ग कव	#7 E	舟7 小	±±25 10,143 − 1 1	(逆 #	こった。 IRR PEFま	酒	0 /0 []	7(7)	49 000
4X 1국 100 원	350,000	330,000	日 /巴 /#6 #0	10 4	-P1X/32.t		0		40,000
ノ土 新宿 客具	0	0	1直24月	18.	90 100 2	sh 0.0	10		0
会計上取得価額	350,000	350,000	特別	價 :	却区的	मे	_	□ 剰余金	之処分
帳簿価額	100,000	56,200	僧却	僧去]限度	顔 0	%		0
繰越償却超過額	0	0	僧却到	尾施額					
繰越償却不足額	0	0	当期償:	却実加	芭客頁	10	<mark>10</mark> %		43,800
			経費	X	分	販作	音書		
			当期僧;	却超近	高索頁	1075			0
			当期捐	全國家	記家百				0
			=≈n#.		1 8 2				0

250%定率の場合

								507						
覚 産 !	NO.	-	U				爭	耒	Ph	0				
資産名:	称降	属設備 3	(250%)	全率法)			部		門	0				
基本入力	償却 ·	·滅少処理	圧縮記帳	減損等処理	月次僧i	却另	表-	十六	僧却	資産税				
取得価額	Ĭ					僧	却限	度額	_					
取得年	月日	平 20 ・	11 • 1			儹	却	方	法 ✔	入力	250%定	率		
事業供 用編	年月日	平 20 ・	11 • 1			耐	用	年	数		4年	短	縮特例の適用	
増 加 哥	事 由			数量 0		儹	却	月	数		12月			
取得亻	画 額			111.	.111	儹	刦	p	率		1.000		改定僧却	
帳簿価額	<u>ă</u>					定率	法	償 却	I率O.	625	調整前	う 償 却	客頁	5,625
		期	首	期 末		保	Ē	E	率 0.	05274	償 却	保証	顏	5,859
取得亻	画 額		111,111	111,	.111	普道	۱.	僧却]限度	客頁				8,999
圧 縮	客頁		0		0	僧劫	ı 10	増力	加價	却 0	.00			(
会計上 取行	导価額		111,111	111,	.111	特別	11	償 ∄	印区	分			🗌 剰余金	処分
帳簿亻	画 額		9,000		1	僧劫	ı 10	僧却]限度	客頁	0 %			(
繰越償却調	超過額		0		0	僧	却実	施額						
繰越償却フ	不足額		0		0	当期	僧去	「実が	包容頁		00 %			8,999
改定取得	偏額		10,000	10,	,000	経	費	\mathbb{X}	分	販	管費			
						当期	僧ま	口招诉	副索首					ſ

200%定率の場合

新規 固定資産 Ctrl+M Ctrl+I	移動処理 Ctrl+R	耐用年数 Ctrl+G	(戸井町) (デバッ - イブ)
資産№ 0 資産名称 附属設備4(200%)5	2率法)	事業所 0 部 門 0	
基本人力 僧却・滅少処理 圧縮記帳	減損等処理 月次償却	別表十六 僧却資産税	
取得価額		僧却限度額	
取得年月日 平 24 · 6 · 1 事業供用年月日 平 24 · 6 · 1	0 	200 1 月 年 数 4	1%定率 年 短縮特例の適用
增加争田 取得価額	致量 0 15 222,222 (1	〔 却 月 致	500
帳簿価額	ب ر	2 率法 償却 率 0.500 調響	整前償却額 50,000
	期末 [そ 証 率 0.12499 償	却保証額 27,775
取得価額 222,222	222,222	普通 僧却限度額	50,000
圧縮額 0	0	慣却 増加 慣 却 0.00	
会計上取得価額 222,222	222,222	特別 直却区方	□剰余金処分
· 限 湾 1曲 額 100,000	50,000	資料 資料 取 反 祖 0 %	U
r架越1賞 丸J超1週名員 U	U	1001美/他积 / 据/微 扣完 推翻	
が業型1頁がリイン定領 U	U #	3期11頁却美施額 1003 監費区分 販管書	≫ 50,000 N
	빌	—————————————————————————————————————	0
		前捐 金認容額	0
	븰	前期切捨僧 却不足	0

上記の"定率法資産"("旧定率法""250%定率""200%定率") について、 必ず、[入力]チェックボックスにチェックマークを入れて下さい。

<u>チェックマークをお忘れになった資産は、この後の「段階2」の操作で</u> 「定率法」適用の資産であったものが、「定額法」資産に変更してしまいます。 段階2.「科目情報」の償却方法を"定額法"へ変える

- 2-1. 再度、すべての"定率法資産"("旧定率法""250%定率""200%定率") の償却方法[入力]チェックボックスにチェックマークが入っているか ご確認ください。
- 2-2.「科目情報」画面で償却方法を"定額法"に変えます。

有形固定	資産	土地等	建設仮勘	定	無	形固	定	資産	1	熨	資	産()	均等	等)	繰	延資	産(·	一時	i)	一括僧
No.	科	目	名	残	存害	1合	限	度割	合	儋	卸	方	法	儹:	却資	産税	種	類		
1	建物				10	%		5	%	定	額	去								
2	建物	付属設備			10	%		5	%	5	È率	法		~	象外					
3	構築	物			10	%		5	%		2 -87)+ 	-		陋物					
4	工具	器具及び	備品		10	%		5	%		<u>- 谷貝</u>	盗		_	.쁆.	具備	2			
5	機械	及び装置			10	%		5	%	Ľ		<u>ک</u>	-		戒装	置				
6					0	%		0	%	ļ	日恩	□□ ¤ 却	5 1 7							
										곗	〉額	資産	Ê							

2-3. [資産入力]-[固定資産]画面で新規資産を作成した画面です。

何も入力がない場合、"旧定額法"になっていますが、

日付を入れると"定額法"になります

番号 △	資産Ma.	枝番	資産名称	事業所	部門	取得年月日	増加事由	取得価額	僧却方法
1		0	附属設備(旧定率法)			平18・6・1		350,000	旧定率法
2		0	附属設備(250%定率法)			平20・6・1		400,000	250%定率
3		0	附属設備2(250%定率…			平21・6・1		200,000	250%定率
4		0	附属設備3(250%定率…			平20・11・1		111,111	250%定率
5		0	附属設備4(200%定率…			平24・6・1		222,222	200%定率
6		0	附属設備4(200%定率…			平25・10・1		333,333	200%定率
7		0				平 0・0・0		0	旧定額法

日付などの項目を入力したもの

科目名	番号 △	資産Mu.	枝番	資産名称	事業所	部門	取得年月日	増加事由	取得価額	價却方法
建物	1		0	附属設備(旧定率法)			平18・6・1		350,000	旧定率法
建物付属設備	2		0	附属設備(250%定率法)			平20・6・1		400,000	250%定率
構築物	3		0	附属設備2(250%定率…			平21・6・1		200,000	250%定率
工具器具及び備品	4		0	附属設備3(250%定率…			平20・11・1		111,111	250%定率
機械及び装置	5		0	附属設備4(200%定率…			平24・6・1		222,222	200%定率
	6		0	附属設備4(200%定率…			平25・10・1		333,333	200%定率
	7		0	附属設備10			平28・4・10		250,000	定額法

以上が操作方法となります。

お手数をおかけいたしますが、よろしくお願いいたします。